

平成27年度 事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

特定非営利活動法人 がんサポートコミュニティー

1 事業の成果

(1) 心理社会的支援活動事業

(ア) サポート事業

同じような境遇にあるがん患者同士が出会い、語り合うことで不安や悩みを解消したり、“自分らしい”生き方を取り戻すことを目的として、大腸・肺・乳腺・前立腺・消化器A（肝臓・胆嚢・脾臓）・消化器B（胃・食道）といったがんの「発症部位別グループ」、また男女区別なく腎臓・膀胱といった希少部位にがんが発症した患者のための「混合グループ」や乳腺・子宮・卵巣といった女性特有の部位にがんが発症した患者のための「女性混合グループ」、さらに近年話題となっている就労しているがん患者を対象とした「サタデーグループ」を編成、さらに出張サポートグループとして柏市の協賛を得た「柏サポートグループ」と大阪マラソンの寄附金による「大阪サポートグループ」を企画し、看護師、社会福祉士及び臨床心理士といった専門家によってファシリテートされるグループ療法を提供した。各グループは月1～2回、年間248回開催し、延べ1,285人ものがん患者及び家族に対しグループ療法を提供した。

(イ) 医療相談事業

外科および緩和ケアを専門とする複数の医師による医療相談を毎週水曜日に開催し、がん患者及び家族32人に対してアドバイスを行った。

(2) 技術的支援活動事業

(ア) リラクセーション事業

がん患者及び家族を対象として、①自律訓練法講座を月2回、計22回開催し、延べ54人が参加、②ヨガ講座を月2回、計26回開催し、延べ147人が参加、③アロマテラピー講座を月1回、計10回開催し、延べ41人が参加、④コーラス講座（いきのちから合唱団）を月2回、計23回開催し、延べ559人が参加し、⑤ワークショップ（コラージュ）を年1回10人が参加。5種の講座合計82回開催し、延べ811人のがん患者及び家族に対して補助療法を提供した。

(3) 普及啓発活動事業

(ア) 講演会

がん患者及び家族、市民に対し、がんに関する意識・知識の向上を目的とした第13回ペイシェント・アクティブ・フォーラムを法人の創立15周年記念事業と位置づけ、9月23日（水）によみうり大手町ホール（東京）にて開催した。255人の来場者に対し、「生きる希望を支える一基礎研究が拓くがん医療の未来」をテーマに、創立15周年記念講演として京都大学iPS細胞研究所増殖分化機構研究部門准教授・金子新氏に記念講演をいただいた。

(イ) セミナー

大阪マラソンの寄附金によってスタートした大阪サポートグループの活動を普及啓発することを目的に関西圏2府4県のがん専門相談員を対象に第1回患者支援プログラムを学ぶセミナーを4月25日（土）にTSURUYAホール（大阪）にて開催。「がん患者支援に活用できるリラクセーション方法を学ぶ—自律訓練法」をテーマに、弊法人自律訓練法講師・佐藤仁美が講師を務め、40人が参加した。第2回患者支援プログラムを学ぶセミナーを法人の創立15周年記念事業と位置づけ、9月23日（水）によみうり大手町ホール（東京）にて開催。法人本部の米国Cancer Support Communityの最高経営責任者Kim Thiboldeauxを招いて「CSCとがん専門病院の連携」をテーマに、同じくプログラム開発・配信担当副代表Victoria Kennedyを招いて「がんサポートグループ—良質ながん医療の不可欠な部分」をテーマに同時通訳による講演が行われ、がん専門相談員83人が参加した。

(ウ) 教育研修事業

将来サポート事業ならびに地域におけるサポート活動を担う人材育成のために、「ファシリテーター研修プログラム」を開発し、エーザイの協力を得てがん診療連携拠点病院及び東京都認定がん診療病院に勤務する看護師、社会福祉士及び臨床心理士5人に対して実施した。

(エ) 研修旅行事業

平成27年6月13日（土）～14日（日）に三井物産人材開発センターにおいて研修旅行を行い、ヨガ講座、アロマテラピー講座、自律訓練法講座を開講し患者及び家族30名が参加した。

(オ) 大阪マラソン

ランナーがそれぞれ選択したテーマに500円ずつ寄付するチャリティマラソンとして大阪マラソン2015が10月25日（日）に開催された。そのチャリティー募金先の一つとして参加し、ランナー3万人2,000人に対して、10月23日（金）～24日（土）にインテック大阪で開催されたEXPO会場において「たとえがんを患ってもあなたらしく生きるために！」をテーマに、がん検診受診と大阪サポートグループの認知向上を呼び掛け、10,176,676円の募金をいただいた。

(カ) 説明会

がん患者及び家族に対して、がんサポートコミュニティーの活動事業を紹介するために毎週金曜日に開催した。48回開催し、62組が参加した。

(キ) がんサポート通信

がん患者及び家族、市民に対して、がんサポートコミュニティーの活動事業を紹介するために年2回発行、1回あたり2,000部を配布した。

(ク) 活動報告会

がんサポートコミュニティーの活動事業を支援する賛助会員を対象に、活動報告ならびに活動計画の説明を行った。

(ケ) 帝京大学医学部附属病院・日本大学医学部附属板橋病院合同フォーラム出展

(コ) 受託事業

①港区在宅緩和ケア家族交流会：平成27年7月31日（金）「死生学」をテーマに帝京大学医学部附属溝口病院精神神経科教授・張賢徳氏が講師を勤め15名が聴講した。8月7日（金）「死とどのように向き合うか？」をテーマに帝京大学医学部附属溝口病院精神神経科教授・張賢徳氏が講師を務め17名が聴講した。9月1日（火）「睡眠の大切さ」をテーマに静岡大学人文社会学部教授・笠井仁氏が講師を務め13名が聴講した。10月5日（月）「ストレスのセルフコントロール」をテーマに静岡大学人文社会学部教授・笠井仁氏が講師を務め10名が聴講した。

②港区区民講演会：平成28年2月5日（金）に高輪区民センターで開催。「在宅での看取り－最期まで家族と楽しく過すためには」をテーマに要町ホームケアクリニック院長・吉澤明孝氏が講師を務め70名が聴講した。

③港区みなと緩和ケア対面相談：みなと保健所より委託を受け、港区在住・在勤・在学者を対象に毎週水曜日に複数の医師による医療相談業務を行った。7人の相談を受けた。

(4) 調査研究及び情報交換事業

(ア) 患者交流事業

平成27年12月19日（土）に江東区台場にある「パドリノ・デル・ショーザン」においてクリスマスパーティを開催し患者及び家族47名が参加した。

(イ) その他

第一三共と劇団四季が主催する「家族のきずなシアター」に後援し、がん患者及び家族149組449名を招待し劇団四季ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」を観劇した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容		実 施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人 数	支出額 (千円)
心理社会的支援活動事業	サポート事業	患者及び家族に対するサポートグループ運営	随時	事務所	9	患者及び家族 1,285人	13,204
	医療相談事業	患者及び家族に対し複数の医師による医療相談実施	随時	事務所	3	患者及び家族 32人	
技術的支援活動事業	リラクゼーション事業	患者及び家族に対するヨガの指導	随時	事務所	1	患者及び家族 147人	2,718
		患者及び家族に対するアロマテラピーの指導	随時	事務所	1	患者及び家族 41人	
		患者及び家族に対する自律訓練法の指導	随時	事務所	1	患者及び家族 54人	
		患者及び家族に対するコーラスの指導	随時	麻布 グレイスゴッドスヘル教会	3	患者及び家族 559人	
	患者及び家族に対するコラージュの指導	平成27年5月22日	日白庭園赤鳥庵		1	患者及び家族 10人	
普及啓発活動事業	普及啓発事業	講演会の開催	平成27年9月23日	よみうり 大手町ホール	15	患者及び家族、 市民 255人	14,603
		セミナーの開催	平成27年4月25日 平成27年9月23日	TSURUYAホール よみうり 大手町ホール	15	がん専門相談員 123人	
		大阪マラソンに出演	平成27年10月23日 ～ 平成27年10月24日	インテックス大阪	12	患者及び家族、 市民 50,000人	
	説明会		随時	事務所	4	患者及び家族 62組	
		がんサポ通信	年2回	事務所	10	患者及び家族、 市民 4,000人	
	活動報告会		平成27年6月24日	事務所	7	賛助会員 6人	
		帝京大病院・日大板橋病院合同フォーラム出展	平成27年3月14日	帝京大学医学部 附属病院 臨床講堂	2	患者及び家族 200人	

	関係図書頒布	随時	事務所	2	患者及び家族 250人	
受託事業	港区在宅緩和ケア 家族交流会として セミナー開催	平成27年7月31日 平成27年8月7日 平成27年9月1日 平成27年10月5日	みなと保健所	2	患者及び家族 55人	
	港区区民講演会とし て講演会運営	平成28年2月5日	高輪区民 センター	2	患者及び家族 70人	
	港区みなと緩和ケア 対面相談	毎週水曜日	みなと保健所	3	患者及び家族 7人	
教育研修事業	看護師、社会福祉士 及び臨床心理士を対 象とした、患者の心 理社会的支援の実践 指導	平成27年11月1日 ～ 平成28年3月31日	事務所	9	看護師、社会福祉 士及び臨床心理士 6人	
研修旅行事業	患者及び家族に対す る研修旅行実施	平成27年6月13日 ～ 平成27年6月14日	三井物産人材 開発センター	5	患者及び家族 30人	
調査研究及び 情報交換事業	患者交流事業	クリスマスパーティー 一開催	平成27年12月19日	パトリック デル・ショーラン	16	患者及び家族 47人
	その他	患者及び家族に対し 家族の絆を深めること を目的としたイベ ントを開催	平成27年9月6日 平成27年9月13日	劇団四季 「秋」劇場	10	がん患者及び家族 449人
						2,054

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
該当なし					